

金沢大学 能登里山里海未来創造センター（看護学） 教員公募

1. 公募人員：特任准教授 1名

2. 所 属：能登里山里海未来創造センター <https://notomirai.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

3. 勤務地等：金沢大学宝町・鶴間キャンパス（鶴間地区）（金沢市小立野5丁目11-80）

4. 専門分野：防災・復興における地域ケアの体制づくりや支援モデル構築に関わる臨床実践・健康発達看護学分野

大規模地震や豪雨災害発生時の復旧・復興、自然災害に備える防災・減災について全般的かつ総合的に研究教育に取り組める研究者、また災害発生時の緊急的な対応、復興期における組織間の調整や保健医療福祉の体制づくり、被災者支援等について、能登半島をフィールドとした調査研究や社会モデルの構築につながる実証研究に力を発揮できる研究者を求めます。

金沢大学は、文理医融合研究への進展と国際性を重視しており、学際的な研究成果を国内外に広く発信できる研究者を求めます。

5. 職務内容：・「防災・復興人材特別プログラム」の運営及び防災士養成に係る運営業務
・保健学系研究グループ「臨床実践看護学講座」「健康発達看護学講座」、他学系・学域等との共同研究活動
・準専任として保健学類会議等への出席とその他の大学運営に関わる業務
・授業外の学生指導（オフィスアワーを含む）や授業改善に関わる活動
・KUGS特別入試防災・復興人材選抜入試における学生募集活動及び担当科目の出題・採点・監督等

6. 教育担当：防災・復興人材特別プログラム <https://bousaifukko.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

医薬保健学域 保健学類

大学院医薬保健学総合研究科 保健学専攻

7. 担当科目：防災・復興人材特別プログラムの構築・運用及びプログラムに含まれる主要科目の講義、演習、実習。合わせて、保健学類及び大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻の防災・復興に関わる専門教育科目（講義、演習、実習等）の担当や研究指導を行っていただきます。担当科目では、英語による講義を担当いただく場合があります。

8. 応募資格：以下の条件を全て満たすことが必要です。

- (1) 博士の学位を有すること。
- (2) 看護師免許及び保健師免許を有すること。
- (3) 防災・復興人材特別プログラムの実施期間中に渡って優れた教育・研究成果及び円滑なプログラム運営を期待できる経験と資質を有すること。教育、研究、地域防災・復興支援に強い熱意を有すること。
- (4) 日本語で授業、学生指導その他の業務ができること。
- (5) 採用後、金沢市又はその近郊に居住できること。

9. 着任時期：2026年1月1日以降のできるだけ早い時期

10. 勤務形態：任期付常勤（専門業務型裁量労働制）

※任期 原則5年（年度ごとに雇用更新、最長で年度末年齢65歳まで）

ただし、予算状況を踏まえて、所定の時期に防災・復興人材特別プログラムの運営、教育、研究実績に関する学内審査を行った上で、当初雇用開始日から10年を超えない範囲で雇用更新を行う場合があります。

※引き続いた本学在職歴を有する者については、当該期間を通算して10年を超えない範囲内での任期となります。

11. 給与：国立大学法人金沢大学特任教員の就業に関する規則に基づき支給されます。

※金沢大学就業規則

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

12. 応募書類：

- (1) 履歴書（所定様式）
 - (2) 研究業績目録（外部資金獲得状況含む・詳細は記載要項参照）
 - (3) 論文別刷あるいはコピー（主要論文5編以内）
 - (4) 本学での教育研究に関する抱負（所定様式）
 - (5) 臨床、教育、社会貢献、その他の活動（所定様式）
 - (6) 本人について参考意見を伺える方2名の氏名、所属、連絡先
- 上記項目(1)、(2)、(4)、(5)は、原則として下記URLに掲載されている様式をダウンロードの上、作成し、応募してください。

<https://mhs3.mp.kanazawa-u.ac.jp/recruit/>

13. 選考方法：書類選考の上、候補者の面接を行います。面接の旅費等は自己負担となります。書類選考及び面接結果については、本人に直接通知します。応募書類は返却しません。応募に関する個人情報、本件の選考以外の目的には一切使用しません。

14. 応募締切：2025年10月6日（月）必着

15. 書類提出：応募書類は JREC-IN Portal Web 応募又は郵送にて受け付けます。

【JREC-IN Portal Web 応募の場合】

書類を全て PDF 化し、1 つの ZIP ファイルにまとめて JREC-IN Portal から Web 応募にて提出してください。

【郵送の場合】

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学能登里山里海未来創造センター 事務室 長田宛

※「防災・復興人材特別プログラム教員（看護学）公募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。

※応募書類は原則として返却しません。特に返却を希望される場合は、必要額の切手を貼付した返信用封筒（宅配便の場合は着払いの送り状）を同封願います。

※応募書類は選考終了後に廃棄します。

16. 問い合わせ先：〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学 能登里山里海未来創造センター事務室 長田（ながた）

E-mail: notomirai@adm.kanazawa-u.ac.jp

17. その他：

(1) 就業規則に関する規程については、下記の URL をご覧ください。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

(2) 金沢大学では、教員の英語による教授能力の向上、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでおります。下記の URL をご覧ください。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/sgu/kusgu/project.html>

(3) 金沢大学ではダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。

詳細は下記 URL をご覧ください。

<https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

(4) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、能登里山里海未来創造センターでは女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

(5) 適任者がいない場合、採用を見送ることがあります。

以上